八雲町立野田生中学校

學校便り

第６号
令和８年８月31日発行

八雲町野田生146-1
0137（66）2341

学校教育目標
知　自己を見つめ　自ら学ぶ
徳　思いやりのある　豊かな心
体　強い意志　たくましい体

校 訓
つむぎ輝け

前 期 後 半 の 重 点

八雲町立野田生中学校長　助川　　剛

３０日間の夏休みが終わり、前期後半が始まりました。

生徒たちに夏休み前に話した「願い」の中に、「無事に８月２１日に登校してくること」がありました。入院や命に関わるような事故等は報告を受けていません。本当に良かったと思います。

夏休み中に熊本地震、千葉豪雨などの災害がありました。熊本では３９名、千葉では１３名（８月２１日現在）の方が亡くなっています。ほかにも、水の事故で亡くなった方もいます。本校生徒が、事故、災害にあわなかったのは幸いですし、命を守る学習の成果だとも考えています。各メディアでは災害の検証が報道されています。その検証を教訓として覚え、命を守るスキルをより充実させてほしいです。ご家庭でも、自分たちの身に起きた時の、備えと行動を話し合っていてほしいと思います。

夏休み後集会では、生徒たちに前期後半で頑張ってほしいことを２点話しました。

一つ目　「野中祭」に向けて自分の持てる力を使って準備をしてほしい。

前期後半は、中学校生活で大きな行事の一つ「野中祭」があります。「笑顔満祭」～みんなで創る青春～というテーマを設定し、準備を進めています。現在も有志発表の練習を朝の時間と昼休みに取り組んでいますが、９月７日からは特別時間割が始まり、その準備が本格化します。「野中祭」では、今までの学習、教育活動の成果と、生徒自らが主体的に表現したいことを発表する予定です。ぜひ、生徒たちにはこれを機会に才能を開花させてほしいと願います。

二つ目　「家庭学習」の習慣化をしていってほしい。

夏休み前に、生徒の学習、単元テスト、各種調査の様子から

・「家庭学習」が習慣化されていない。
・単元テスト等に向けての復習をしていない。

といった課題がある生徒がいることがわかりました。

「家庭学習」の習慣化は、学力の向上、定着につながります。学力の向上、定着は進路・進学の選択肢を広げることができます。より重要なのは学力の向上、定着により「思考力（考える力）」「判断力（物事の良し悪し）」「表現力（自分の考えを表す、伝える）」を身に付けることです。生徒が大人なっている2040年ごろには、AIの浸透、気候変動、戦争、景気などの急激な変化に対応し、自分、家族、地域等についての最適解をだすことが必ず必要になってくるからです。

前期後半は、以上２点を重点として学校全体で取り組みます。

「野中祭」当日には、保護者、地域の皆様にご来校いただき、一人一人が輝く瞬間をぜひ、参観していただきたいです。「学びをデザインできる生徒」の実現に向けて「家庭学習」の定着を生徒、教師ともに目標として取り組んでいきます。

ご家庭、地域の皆様につきましてはご理解の上、ご協力をお願いします。

第１回　学校評価

７月に実施した学校評価の結果をお知らせします。回答にご協力いただきありがとうございました。下記の通り、キャリア教育の充実、学び方を学ぶ機会の保障、家庭学習の定着に向けた指導に課題が見られます。

また、複数担任制については導入２年目となり、定着する一方で変化を実感しにくい面があります。複数の教職員が連携して生徒指導や学級経営に取り組む体制を、一層充実させます。

令和８年度第１回（７月）学校評価結果　三者比較
赤は平均3.5以上、青は3.0未満

評価項目	生徒	保護者	教職員
一人一人の個別対応	3.69	3.18	3.67
防災・交通安全の向上	3.38	3.18	3.50
運動・発散機会の確保	3.12	3.45	3.50
小中一貫CS・地域連携	3.12	3.45	3.33
自治的な生活づくり	3.00	3.36	3.17
既習事項の実生活への活用	3.06	3.09	2.83
キャリア意識・指導	3.00	2.64	2.83
学び方の工夫・指導	2.88	3.00	2.83
課題解決への主体性	2.81	3.00	2.83
家庭学習の計画と実行	2.69	2.91	2.33
複数担任制の実感・評価	2.44	2.00	2.83

全国学力学習状況調査

４月に３年生を対象に実施した全国学力学習状況調査について、英語「話すこと」以外の結果が公表されました。本校の概要をお知らせいたします。

１．調査結果の概要

（１）教科の学習状況

数学、国語、英語のいずれの教科においても、本校の平均正答率が全国平均を上回る成果が見られました。また、生徒全員の正答率が全国平均を上回っており、一人一人が日頃の学習成果をしっかりと発揮できました。

（２）生徒質問紙調査の傾向

学習習慣や生活面に関する多くの項目で肯定的な回答の割合が全国平均を上回りました。一方で、「将来の夢や目標を持っていますか」などの一部の質問では、肯定的な回答が少ない傾向が見られました。

２．今後の取組

今回の結果を踏まえ、生徒が自分の将来に夢や目標をもてるような関わりやキャリア教育の充実を図ってまいります。また、他の学年も含めて全校で「確かな学力」を身につけられるよう、日々の授業改善と指導の工夫に継続して取り組んでまいります。

９月２６日（土）に野中祭

９月２６日（土）に本校の学校祭である「野中祭」を行います。他にも、９月には１年生の取材活動や３年生のGoogle探究学習の発表、上智大学との交流学習などが予定されています。詳しくは、別途配布している「９月行事予定」をご確認ください。